



NbS

Nature-based Solutions

アクションブック ~都内での取組事例~









株式会社アンドファームユギ

CSAをベースにした。農ある暮らしでき 提供する都市近郊型の農場運営

米国発祥の持続可能な農業運営スタイルである CSA (Community Supported Agriculture) をベースにした事業を展開しており、住宅地と二次自然が隣接する立地を活かし、有機栽培による野菜や養蜂を通じた蜂蜜等の生産販売を行なっています。

※CSAは、生産者と消費者が連携し、前払いによる農作物の契約を通じて相互に支え合う仕組みのこと



"農ある暮らし"を学ぶ機会の提供



加入者と共に栽培した農作物

人間の幸福への貢献

- ・食品システムを透明化することで環境にも 人にも安全な農作物の生産を実現
- ・農業や養蜂による農畜産物の生産販売の みならず、CSA を通じた農村の多面的機能 を学ぶことができる実践的な機会や場(農 ある暮らし)を提供

生物多様性への貢献

- ・有機栽培を基本とした畑作を実践することにより、周辺環境に配慮した農業生産 を実現
- ・養蜂を通じた地域資源の活用と送粉サービスの強化、また里山の維持管理による 生態系保全に貢献

対応する社会課題

子供の 福祉

都民の 健康·長寿 コミュニティ 形成 防災·減災 気候変動 対策

緑や水辺を 生かした 空間の創出

DATA

八王子市

活動場所

活動規模

4名

実施期間

通年

詳しくは こちら



地域振興

観光·文化 振興

特定非営利活動法人 NPO birth

狭山丘陵広域連携によるグリーン インフラの機能の発揮と地域課題の解決

都県境に位置し、6つの市と町にまたがる約3.500haの丘陵地である狭山丘陵において、中 間支援を行う NPO birth の協働コーディネーターが中心となり、産官学民の連携体制を構築 しました。自然環境の保全活用、地域活性化、災害対策など、行政界を超える共通課題に 取り組んでいます。



人間の幸福への貢献

- が連携し、グリーンインフラの機能を最大 限発揮させるための課題解決を推進
- ・環境教育イベント等、地域課題を解決する 多彩な事業を企画し、自然環境の保全回 復・魅力の普及啓発、地域振興等に寄与

生物多様性への貢献

- ・市民・行政・企業の枠を超え約 100 団体 ・野生化してしまった特定外来生物キタリス の防除で環境省や専門家と連携。情報を 効率的に収集し、早期防除に貢献
 - ・ナラ枯れ問題等について、自治体も巻き込 んで活発に情報交換や技術共有等を実施

対応する社会課題

子供の 福祉

都民の 健康·長寿 コミュニティ

防災·減災 気候変動 対策

緑や水辺を 生かした

DATA

活動場所

実施期間

狭山丘陵全域(東京都:東村山市、東大和市、 武蔵村山市、瑞穂町/埼玉県:所沢市、入間市)

通年

活動規模

年間延べ7,000人が活動に参加 連携した団体総数は約100団体



地域振興

観光・文化 振興

特定非営利活動法人銀座ミツバチプロジェクト

銀座の屋上の養蜂活動から広がる 地域の活性化

銀座周辺での都市養蜂により、屋上緑化の推進や「銀座はちみつ」の商品化による地域振興、 環境教育等、幅広い活動を展開しています。養蜂に続いて取り組んだ、屋上緑化を兼ねて 栽培したサツマイモによる芋焼酎の商品化は全国に広がりをみせ、地域コミュニティ活性化 に寄与しています。



小学校での環境教育



屋上緑化での作業風景

人間の幸福への貢献

- ・ミツバチが銀座周辺で集めた蜜を収穫した 「銀座はちみつ」の商品化による地域振興、 環境教育等、幅広い活動を展開
- ・2007 年に立ち上げた BeeGarden はヒートア イランド現象の緩和に寄与し、動植物と人々 とのコミュニティ形成の場としても機能

生物多様性への貢献

- ・ミツバチが草花の受粉を媒介し、果実がで き鳥や昆虫などが誘引されることで、都市 部の緑や生態系に貢献
- ・屋上緑化で植物を植え畑を作ると昆虫や小 動物が現れ、それらを捕食する野鳥や個 体数が減少しつつあったツバメも飛来

対応する社会課題

形成

緑や水辺を 生かした

DATA

活動場所

実施期間 诵年

中央区など

活動規模

年間延べ2,000人程度

詳しくは こちら



地域振興

観光・文化 振興

株式会社グリーシ・ワイズ

都市農地を活用した農園整備とグリーシインフラの機能の発揮

2018年に、調布市に深大寺ガーデンを竣工しました。都市農地の担い手不足による農地売却と、転用に関連する生産緑地問題が課題になっている土地に、武蔵野の雑木林を代表するケヤキの樹木保存、雨水浸透のためのレインガーデン、エディブルランドスケープ、都市型農園などを住宅・レストランと一体的に整備しました。



ガーデンでの収穫の様子



ケヤキの大木と畑

人間の幸福への貢献

- ・敷地内のハーブや果樹をレストランでのフード・ドリンク提供に活用したり、緑地を利用した様々なイベントを定期的に企画開催
- ・敷地には雨水浸透ガーデンがあり、浸水 被害の軽減、地盤沈下や地下水塩水化の 防止などの効果で地域に貢献

生物多様性への貢献

- ・樹木、低木、グラス類は、呼び寄せられ た鳥や虫と分け合い、人も食べることを楽 しむ、など生物多様性の環境を創出
- ・侵略性が高く他植物の成育を妨げる植物の「選択性除草」や、IPM(総合的病害虫管理)手法を用いた植栽管理を実施

対応する社会課題

子供の 福祉 都民の 健康·長寿 コミュニティ 形成 防災·減災 気候変動 対策

緑や水辺を 生かした 空間の創出

DATA

活動場所

調布市

活動規模

10名

実施期間

通年



サントリーホールディングス株式会社

奥多摩の森林整備による 水資源と生物多様性の保全

都内4か所の「天然水の森」で、良質な地下水を育むための森林と生物多様性の保全・再 生活動を、基幹事業に位置付けて実施しています。多様な分野の専門家や地域と連携し、「研 究と森林整備を一体化した活動」を実践するとともに、天然水の森をフィールドとした環境 教育を推進しています。



森の手入れ



整備された森

人間の幸福への貢献

- ・地下水の持続可能性を守りながら商品の品 質を確保し、飲料水の供給を行うとともに、 天然水の森での環境教育を実施
- ・森の土を育てることによって森の保水性を 向上させ、大雨や台風の際の土砂災害防 止に寄与

都民の 健康·長寿

対応する社会課題

防災·減災 気候変動

水産業の 成長

緑や水辺を 生かした 空間の創出

生物多様性への貢献

- ・植樹の際、周辺の森での種の採取によるト レーサビリティの確保、シカの採食圧への 対処、針広混交林への誘導等を実施
- ・森の問題に応じて様々な分野の専門家に研 究を依頼し、知見を整備に活かす「研究 と整備を一体化した活動」を推進

DATA

活動場所

実施期間

西多摩郡檜原村

通年

活動規模 10名

詳しくは こちら



地域振興

水研グUIII 小株式会社

東京都北区小学校壁面緑化

北区の24校の小学校の壁面にネットなどを設置しツル性植物を這わせ緑化しています。また、ゴーヤなどのウリ科植物を使用し教室に日陰を作り、室内温度低下、作物の収穫、春期、秋期に環境学習授業を行ったり、発生材処理用のミミズコンポストを設置し次年度の用土に再利用しています。



環境教育の様子



グリーンカーテン

人間の幸福への貢献

- ・夏期の室内温度低下、ゴーヤ・キュウリなどの収穫、ヘチマたわしの作成など、児童への生態系サービスの体感・体験に貢献
- ・温暖化等の環境教育、自然との触れ合い の機会の創出、ミミズコンポスト活動によ る循環型社会の理解普及等を実施

生物多様性への貢献

- ・北区内 24 校にグリーンカーテンを設置する ことで、昆虫類の住処・餌資源の供給など、 緑のネットワーク形成に寄与
- ・発生材分解用資材においてシマミミズなど の土壌生物の住処を提供することで、土 壌の生物多様性の保全にも貢献

対応する社会課題

子供の 福祉 都民の 健康·長寿 コミュニティ 形成 防災·減災 気候変動 対策

緑や水辺を 生かした 空間の創出

DATA

活動場所

実施期間

北区

2008 年〜現在 4~11月 週1回管理作業・春期、秋期に 環境学習授業1回ずつ

活動規模

1~3クラス(30人程度)×24校



一般財団法人セブンーイレブン記念財団

高尾の森自然学校

東京都との協働事業として、東京西部の豊かな森林を守り育むことにより、低炭素社会の 実現に寄与しています。また、希少動植物の保護・保全活動を通し、生物多様性を守ると ともに、地域の自然、歴史、文化などを次世代に継承していく人材を育てています。



森のお手入れボランティア (市民による森林整備ボランティア活動)



プログラム「森の音楽祭」(音楽を通じて自然に親しむプログラム)

人間の幸福への貢献

- ・「森のお手入れボランティア」活動や「森の音楽祭」等の活動を通じ、誰もが元気で心豊かに暮らせる地域の実現に寄与
- ・健全な森を維持、管理し、里山環境を保 全することにより、地球温暖化対策、緑や 水辺を活かした空間の創出に貢献

対応する社会課題

子供の 福祉

都民の 健康・長寿 コミュニティ 形成 防災·減災 気候変動 対策

緑や水辺を 生かした 空間の創出

生物多様性への貢献

- ・100 年後を見据えた生きものが住みやすい 里地里山環境の再生を目標に、延べ 3,000 人を超えるボランティアが間伐等を実施
 - ・継続的なモニタリング調査により、東京都 絶滅危惧種 9 種を含む 200 種以上の植物 など、多様な生物の生育・生息が確認

DATA

活動場所

実施期間

八王子市

通年

活動規模

年間6,000名程度

詳しくは こちら



7

次日本印刷株式会社

次日本印刷株式会社市谷の杜

新宿区市谷地区での都市再開発の一環で、人工地盤上の有効空地に、「都市における新しい森づくり」として「市谷の杜」を育てています。専門家による管理に加え、社員が日常的な観察や維持管理を進めており、植栽管理のタイミングの適正化や効率化、課題の発見と解決に役立てています。



市谷の杜整備前



市谷の杜整備後

人間の幸福への貢献

- ・「都会の中で四季を感じられること」「地域 に親しまれること」「明るく安全であること」 という3つの方向性を起点
- ・ヒートアイランド現象の緩和にも寄与し、 地域に根付いた緑地、地域景観に寄与し た緑地として広く地域に貢献

生物多様性への貢献

- ・武蔵野の雑木林をイメージして落葉広葉 樹を中心に常緑樹を織り交ぜ、また地域 性在来種を多く植栽し、多様性あふれる 大規模な自然の森を創出
- ・当初植栽していなかった植物が自生する など、緑地に日々の成長も確認

対応する社会課題

子供の 福祉

都民の 健康・長寿 コミュニティ 形成 防災·減災 気候変動 対策

緑や水辺を 生かした 空間の創出

DATA

活動場所

新宿区

実施期間

通年

(2015 年から緑地を順次創出)

活動規模

社員十数名



株式会社チームネット

住人の幸福感に作用する環境とコミュニティのデザイン

住人の幸福感に作用する環境とコミュニティとをデザインするという観点から環境共生住宅 づくりに取り組んでいます。この考えのもと「経堂の杜」では、かつての屋敷林を活かし、 自然の恵みを住まいに取り込み、自然の力で室内環境を快適にする「パッシブデザイン」 の手法を取り入れました。



経堂の杜全景



経堂の杜の庭

人間の幸福への貢献

- ・建物全体を緑で覆うほか、冬の日射や夏の 風を考慮し一つの大きな「自然の空調装置」 として機能させ、室内環境を快適化
- ・「コーポラティブ方式」の採用により、緑に 囲まれ、住人同士をゆるやかに繋ぐ場とし ての住環境の整備を実現

生物多様性への貢献

・高い地価を背景に、相続等を機に都市の緑が減少していく中、樹齢 120 年となるケヤキの保全に加え、落葉樹の植栽や、壁面や屋上の緑化によって建物全体の緑化を行うことで、地域に生息する生物の生息環境の保全・創出に貢献

対応する社会課題

子供の 福祉

都民の 健康·長寿 コミュニティ 形成 防災·減災 気候変動 対策

緑や水辺を 生かした 空間の創出

DATA

活動場所

世田谷区

活動規模

12世帯

実施期間

通年



国立大学法人東京学芸大学

教材植物園をフィールドとした 環境教育の展開

武蔵野の里山景観をコンセプトとして、クヌギ林、屋敷林、畑、水田、池など多様な生態 系を維持・管理しており、様々な土地利用が混在するモザイク性の高い景観には多様な生き 物が生息しています。教材植物園をフィールドとした、地域に開かれた様々な自然体験学習 等を実践しています。



地域の小学生による田植え体験学習



地域の方々へのイベントの開催

人間の幸福への貢献

- ・地域の人々の散策の場として開放するこ とで、季節の移り変わりや自然の恵みを 地域の人々が直接に実感できる場を創出
- ・来園者間での交流の場、また、子どもたち の教育の場や日常的な自然体験の場とし ても活用

生物多様性への貢献

- ・アオイトトンボなどの絶滅危惧種やホシク サなどの希少な水草を確認(25種以上の 鳥類、200種以上の昆虫類を確認)
- ・授業やゼミ活動等を通じて継続的な生物相 のモニタリング調査を実施。外部団体の生 き物観察会等では希少な種を報告

対応する社会課題

子供の 福祉

都民の 健康·長寿 コミュニティ

防災·減災 気候変動 対策

緑や水辺を 生かした 空間の創出

DATA

活動場所

小金井市

実施期間

恒常的に実施 (1987年以降)

活動規模

9名 (センター所属教職員4名・ 担当事務職員2名・ 非常勤教職員3名)

詳しくは こちら



地域振興

特定非営利活動法人東京里山開拓団

児童養護施設との 里山開拓/3名名名3公り

虐待や貧困などで親から離れて暮らす児童養護施設の子どもたちと一緒に、荒れた山 林や空き家を再生し、里山の恵みを生かしたふるさとを自ら創り上げるボランティア活 動を行っています。



里山開拓の様子



ツリーハウスづくり

人間の幸福への貢献

・「社会課題克服の志を強くもち、ボランティ ア&開拓者精神を発揮し、埋もれた資源を 生かして、ふるさとを自ら楽しみながら創 り出す方法」によって、「様々な立場の人 間も含めた多様な生命が心豊かに永続して 共存できる状態」を目指す

対応する社会課題

子供の 福祉

コミュニティ 形成

緑や水辺を

DATA

活動場所

八王子市、世田谷区、 豊島区など

活動規模

40名

・児童養護施設の子どもたちと定期的に里山 や空き家に通い続け、人間が活用できるよ う再生しつつ、多様な生物とも共存できる よう、カメラによる定点観察を継続

生物多様性への貢献

・絶滅危惧種であるミゾゴイなど里山に生息 する多様な生き物を観察

実施期間

调末

(月2~4回)



東京建物株式会社

『大手町の森』の整備による 緑地の創出と地域の生態系への貢献

大手町タワーの敷地面積の約 1/3に相当する約 3,600㎡の緑地である「大手町の森」を 2013 年に整備しました。千葉県君津市内の森で約3年間をかけて実際に木々や植物を育成し、設 計から管理方針までを検証する「プレフォレスト」という手法をとり、建物の竣工にあわせ て土壌や植物を移植しました。



大手町の森



イベントの開催

人間の幸福への貢献

- ・木々の影や約 3,600 ㎡もの自然の森が持つ 蒸散作用や土壌の保水力により、クールス ポットを形成、平均気温低下を観測
- ・屋根などへの降雨を植栽の灌水に使用し水 の循環利用を行っているほか、各種イベン トを開催しまちの賑わいづくりに貢献

生物多様性への貢献

- ・皇居からほど近い距離に「自然の森」を 作ることで、様々な生き物が行き交う移動 拠点ともなり、都市の生態系を充実
- ・遺伝的かく乱に配慮し、関東近郊の山に自 生する植物を植栽。森ではレッドリスト掲 載のトンボを含む昆虫 129 種等を確認

対応する社会課題

都民の 健康·長寿 コミュニティ

防災·減災 気候変動 対策

緑や水辺を 生かした

DATA

活動場所

千代田区

活動規模

6名

実施期間

通年

詳しくは こちら



地域振興

観光・文化 振興

株式会社東京チェンソーズ

樹齢100年の森を見据えた 森林画値の最大化プロジェクト

林業事業…FSC 認証の森林(約 26ha)を中心に管理及び植林・育林(下刈り・間伐)などの森林環境整備や 素材生産(FSC-C136038)

販売事業…木の価値を最大化する「1 本まるごと販売」や出張型木育 WS「森デリバリー」や「6 歳になったら机を作ろう」 森林サービス事業…山をシェアする会員制アウトドアフィールド「MOKKI NO MORI」や企業の課題を森で解決する「森の企業研修」など 広報事業…顔の見える情報発信を心がけ、HP や SNS に留まらず、各種イベントや WS を通じて「森林の価値」を発信



木材搬出作業の様子



森林環境整備実績…2006年の創業以来、植林、下刈り、枝 打ち、間伐など森林整備を行っており、総面積約1,000ha

(東京ドーム200個分)の森林環境の改善に取り組んでき

森林認証の森づくり…弊社の社有林は環境に配慮しなが

ら持続可能な森林の経営ができていると認められ、国際 的な森林認証の認定を受け、定められた10原則(SDGsの17

目標の14の目標に貢献)に則り、森林経営を行っている。

人工林の整備を通じて、土壌の育成や生物の住処ともな

る広葉樹が共生できる森づくりを行うことで、生物多様 性に貢献しております。森林内の作業道は、自然環境に配

慮し、道幅2.5m(少し広めの登山道位)に抑えることで、崩

れにくく、自然環境に対する負荷を極力抑えた設計。作業

道が入ったことで森林空間が明るくなり、自然環境が改

善され、生物多様性にも貢献できております。

森の中での体験の様子

ました。

DATA

生物多様性への貢献

人間の幸福への貢献

東京美林倶楽部…3本の苗木を植林し、30年かけて森林を 再生する取り組み。会員制で参加者を募ることで、会員 が家族と共に森林再生に協力でき、森林に足を運ぶ機会 を創出することでリフレッシュする良い機会となっている。

森デリバリー…商業施設やイベント会場などに専用の車で 出かけることで、身近な暮らしの中で一本まるごと商品に 触れ、木工体験を通じて森林や木材の良さに触れられる。

MOKKI NO MORI(モッキノモリ)…森林を会員の方々にシェ アすることで、普段入ることができない森の中で、山仕事 の体験やキャンプなどを楽しみ、東京の森をより身近に感 じていただくことにつながる。

対応する社会課題

子供の 福祉

防災·減災 気候変動 対策

緑や水辺を 生かした

活動場所

実施期間

西多摩郡檜原村

通年

活動規模

25名





地域振興

観光・文化 振興

農林 水産業の 成長

日本工業大学駒場中学・高等学校, 鹿島建設株式会社,水研クリエイト株式会社

目駒空回印やとバス活動

日本工業大学駒場中学・高等学校では、ミツバチの飼育、ミミズコンポストの堆肥作り、ホップを使ったアドプト緑化などの取組による、循環型の「日駒エコキャンパス」を日駒、鹿島、水研クリエイトの三者で推進しています。



ミツバチの飼育・観察



人間の幸福への貢献

・コーヒー滓をミミズコンポストで堆肥化し、 農園の野菜や屋上緑化空間で蜜源となる ハーブを育成し、はちみつ・蜜蝋・ホップを 使った副産物づくりと地域への還元など、 緑化空間における環境・食の教育プログラムを実施

対応する社会課題

子供の 福祉

地域振興

都民の 健康・長寿

観光・文化

振興

コミュニティ 形成 防災·減災 気候変動 対策

緑 は の 生 空間

緑や水辺を 生かした 空間の創出

生物多様性への貢献

- ・在来種ニホンミツバチの飼育、飛来種子による在来草地の創出、花粉媒介と副産物の 供給等、生物多様性等の向上に寄与
- ・本取組を題材とした研究活動(園芸養蜂部)、中学生向け授業を実施し、生物多様性・生態系サービスの理解普及を推進

DATA

活動場所

実施期間

目黒区

通年·週一回程度 (2010年~現在)

活動規模

30名程度



野村不動産ホールディングス株式会社

「森を、つなぐ」東京プロジェクト

「つなぐ森」を保有し、生物多様性を重視した主伐等を実施しています。地元と連携した木 材利用の促進等により、「地産地消の循環する森づくり」を推進し、森林の多面的な機能 を向上、また、サステナブルツーリズムの促進等により、地域産業活性化や自然体験を通 じた行動変容にも貢献しています。



循環する森づくり(伐採の様子)



サステナブルツーリズムの試行の様子

人間の幸福への貢献

- ・循環する森づくりを通して、つなぐ森の生態 系サービスの一つである木材の流通拡大等 に貢献
- サステナブルツーリズムを通して、つなぐ森 の文化的サービスを多くの人へ提供し、人々 の精神的な豊かさを醸成

生物多様性への貢献

- ・小規模モザイク状皆伐等により、針葉樹の 若返りの支援や針広混合複層林化、草原環 境整備を行い、生態系の多様性を創出
- ・高齢林の若返りによるCO2吸収の促進や、 複層林の形成を図ることで表層土の流出抑 制や土壌の保水性向上に貢献

対応する社会課題

地域振興

防災·減災 気候変動

緑や水辺を 生かした 空間の創出 DATA

活動場所

実施期間

西多摩郡奥多摩町 通年を通して実施

活動規模

不確定

詳しくは こちら



振興

観光・文化

水産業の 成長

野村不動産ホテルズ株式会社

GCO 庭プロジェクト

環境保護や生物多様性を目指した独自の循環システムを構築し、お客様にもご協力いただきながら、 様々な活動を行っています。

屋上菜園(2023年開始)…敷地内の庭で集めた落ち葉を腐葉土に、館内レストランから出る野菜く ずや卵の殻等を肥料に加工。宿泊ゲストによって捨て置かれたスーツケースなど廃材をプランターと してリサイクルし、ホテルの屋上で野菜等を栽培。収穫物は、館内レストランにて活用。

養蜂(2024年開始)…菜園の果菜類の受粉を目的に屋上菜園の一角で養蜂を実施。副産物として 収穫した蜂蜜を朝食など館内のレストランで提供。また、瓶詰した蜂蜜もフロントにて販売。



廃棄スーツケースを利用したプランター

屋上菜園の果菜類の受粉のために始めた養蜂

人間の幸福への貢献

- ・自家栽培の野菜等を館内レストランで提供する ことで、フードマイレージを削減、安全で新鮮な 食物をお客様に還元
- 養蜂によって採取した蜂蜜の提供により、ホテ ルゲストのみならず、地域の人々に対して、自然 保護の意識の醸成や持続可能なライフスタイ ルの普及を促進

対応する社会課題

防災·減災 気候変動 対策

緑や水辺を 生かした

生物多様性への貢献

- ・屋上菜園により昆虫類の住処を提供するととも に、ハチ類の蜜源を供給するなどにより緑の ネットワークの形成に寄与
- ・都市養蜂によりホテル周辺の街路樹や公園など の植栽の受粉促進にも寄与しており、地域全体 での生物多様性の向上に貢献

DATA

活動場所

千代田区 (庭のホテル東京) 実施期間

通年で実施

活動規模

有志スタッフ約15名

詳しくは こちら



地域振興

観光・文化 振興

作左衛門の森を愛する会

作左衛門の森

作左衛門の森は、西東京市下保谷三丁目にある屋敷林です。

「作左衛門の森を愛する会」は、国登録有形文化財(建造物)に登録されている主屋ほか4建造物と それを囲む屋敷林を一体的に保存し、後世に引き継いでいくことを目指して屋敷林の歴史的、文化 的価値、景観の大切さなどを学ぶツアーのほか、動植物の調査、音楽会、藍染めや花結びの体験会 などの啓発活動を行っています。



樹齢 400 年のケヤキの大木と表門



・近接する下保谷四丁目特別緑地保全地区 (旧髙橋家屋敷林)と連携して武蔵野の畑

地・雑木林の生物・生態系のコアエリアと

・アオバズク、ツミ、ヒバカリ、アズマヒキ ガエルなどの、地域で絶滅が危惧される

蔵での講演会の様子

生物多様性への貢献

人間の幸福への貢献

- ・イベントなどを通じて、所有者、地域住民、 専門家の交流・連携に貢献
- ・武蔵野の地形と開発の歴史、屋敷林等に関 する歴史的経過と林の特徴、郷土景観の特 色について学べる場として機能
- ・グリーンインフラとして都市環境機能の向 上にも寄与

対応する社会課題

防災·減災 気候変動 対策

緑や水辺を 生かした

DATA

種が生息

して機能

活動場所

実施期間

西東京市

定例会1回/月など

活動規模

幹事+賛同会員 約60名程度



観光・文化 振興

学校法从国際基督教大学

ICU三鷹キャンパスの森

ICU三鷹キャンパスの森は、約62万㎡、東京ドーム約13個分にもおよぶ広大な敷地の中に、 武蔵野の面影を残す雑木林、国分寺崖線の一部などを有し、また、都立野川公園、都立武蔵 野公園が隣接しており、市街地化の進んだ三鷹市周辺のなかでは、とりわけ豊かな自然を 有する地域です。

身近に食や自然にかかわる場をつくる「ファームプロジェクト」と、雑木林を再生させ、武蔵野の原風景である生態系の復活を図る「雑木林再生プロジェクト」を実施しています。



フォレストガーデン



雑木林再生プロジェクトのイベント

人間の幸福への貢献

- ・農作物生産やそれに付随する体験的な活動を 通して、学生が自身の専門や社会課題に対して 学びを深めるとともに、協働作業におけるコ ミュニケーション機会を創出
- ・卒業生や地域住民ら学外者も参加可能な雑木 林での保全活動を通じて、コミュニティ形成に 寄与

対応する社会課題

子供の 福祉

地域振興

都民の 健康・長寿

観光・文化

振興

コミュニティ 形成

総

防災·減災 気候変動 対策

緑や水辺を 生かした 空間の創出

生物多様性への貢献

- ・キャンパスの自然を活用した作物生産を通じて、ICUの持続可能な自然環境保全に貢献し、学生の環境に対する意識向上を促進
- ・下草刈りなどの維持管理作業により、二リンソウやラン類などの希少植物や、アナグマなど野生動物の生息環境を保全

DATA

活動場所

三鷹市

活動規模

大学全体(学生・教職員合わせて 約三千数百名)、 同窓生、地域住民のみなさま 実施期間

2024年以降 通年実施



保全地域における生物多様性に配慮した保全・管理

保全地域制度は、良好な自然地や歴史的遺産と一体になった樹林などを都民の大切な財産として未永く残していくため、条例に基づき保全地域を指定し、自然環境を保全する制度です。令和 7 年 3 月末現在、51 地域約 761 haを指定しています。

保全地域では、地元自治体やボランティア団体等とともに、かつての管理手法等に基づく雑木 林の林床管理、谷戸の管理などに加え、希少種保全や、外来種対策などを行っています。また、 将来の担い手育成のための自然体験プログラムなどを実施しています。



保全地域で行われている保全活動



管理された里山

人間の幸福への貢献

- ・雨水浸透により、大雨等の際の土砂災害 防止に寄与
- ・散策利用や自然観察に加え、環境学習の場としても貢献
- ・保全地域における保全活動は、新たな交 流や文化を創出

対応する社会課題

子供の 福祉

地域振興

都民の 健康·長寿

観光・文化

振興

コミュニティ 形成 防災·減災 気候変動 対策

農林 水産業の 成長 緑や水辺を 生かした 空間の創出

生物多様性への貢献

- ・雑木林の萌芽更新と林床管理や、生きも のに配慮した水田耕作や湿地の再生などに より、希少種が生息・生育できる環境の 保全や再生
- ・保全地域ごとに優先的に対策が必要な外 来種対策を実施

DATA

活動場所

実施期間

東京都保全地域 通年を通して実施

活動規模

各保全地域による



河川。水辺空間の生物多様性に 配慮した整備及び緑化推進

河川に対しては、治水機能の向上だけでなく、水辺に親しみ、生きものを育み、自然とふ れあえ、美しい景観を創出するなどの、都市に残された貴重な空間として、様々な期待が 寄せられています。

都は、うるおいのある水辺空間を創出するために、河川敷や護岸の緑化、管理用通路を利 用した遊歩道の整備、旧河川敷などを活かした水際へのアクセス空間の整備など、地域の 特性を活かした親しめる川づくりを行っています。



川で遊ぶ子供たち(野川)



河畔林の保全(柳瀬川)

人間の幸福への貢献

- ・親しみやすい水辺の景観の形成や、川との ふれあいの機会を設けることで、都民の健 康増進や環境教育に貢献
- ・河川を緑化するなどにより、ヒートアイラン ド現象の緩和や雨水浸透に寄与 (※堤防法面や護岸の緑化は除く)

生物多様性への貢献

- ・河川環境の保全・再生により、生きものの 生息・生育環境の保全やエコロジカルネッ トワークを形成
- ・魚道整備などによる、魚類等の水生生物 の移動経路の確保

対応する社会課題

子供の 福祉

都民の 健康·長寿 コミュニティ

防災·減災 気候変動 対策

緑や水辺を 生かした

DATA

活動場所

実施期間

都内河川

通年

活動規模

都内河川で実施

詳しくは こちら



Tokyo-NbS Action

第2回

募集!

Tokyo-NbS

アクションアワード

自然とともに、未来をつくるを

募集期間

令和7年8月21日(木)から 令和7年10月24日(金)まで

東京都は、自然を活用した解決策
(Nature-based Solutions, NbS※)となる取組を
定着させるため、先駆的に NbS に取り組む
事業者等を募集します。

- ₩ 受賞団体へ<mark>賞状・記念品を贈呈</mark>します。
- 受賞団体の取組を紹介する動画を都が作成し、 東京都ホームページで公開します。
- 表彰式の模様は、オンライン配信を実施します (アーカイブでも配信)。
- ₩ 新聞等への掲載により、取組を PR します。

※自然が有する機能を持続的に利用し、多様な社会的課題の解決につなげる考え方。 気候変動や自然災害等に対応することで、人間の幸福と生物多様性の両方に貢献。

応募対象

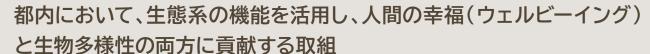
※詳細は募集要項をご覧ください



(1)対象者

都内に事業場を有する企業、自治体、研究機関及び特定非営利活動 法人等の団体

(2)対象となる取組



※2025年7月末現在で実施している取組に限ります

(3)各賞

大規模法人部門、中小規模法人部門の各部門で 最優秀賞・優秀賞各1件(予定)

応募方法

(1)電子メールの場合

「応募様式」をダウンロードいただき、 以下のアドレスにご提出ください。 tokyo-nbs_actionaward2025@nta.co.jp

(2)応募フォームの場合

以下の URL にて必要事項を入力の上、 ご応募ください。

https://logoform.jp/form/tmgform/1181462





Tokyo-NbSアクションアワード事務局 TEL:080-4711-0347(平日10:00~17:00) MAIL:tokyo-nbs actionaward2025@nta.co.ip

スケジュール(予定)

応募締切

令和7年10月24日

一次審査

令和7年11月上旬

最終審査

令和7年12月上旬

受賞者決定

令和7年12月中旬

表彰イベント

令和8年1月下旬





→ 東京都

